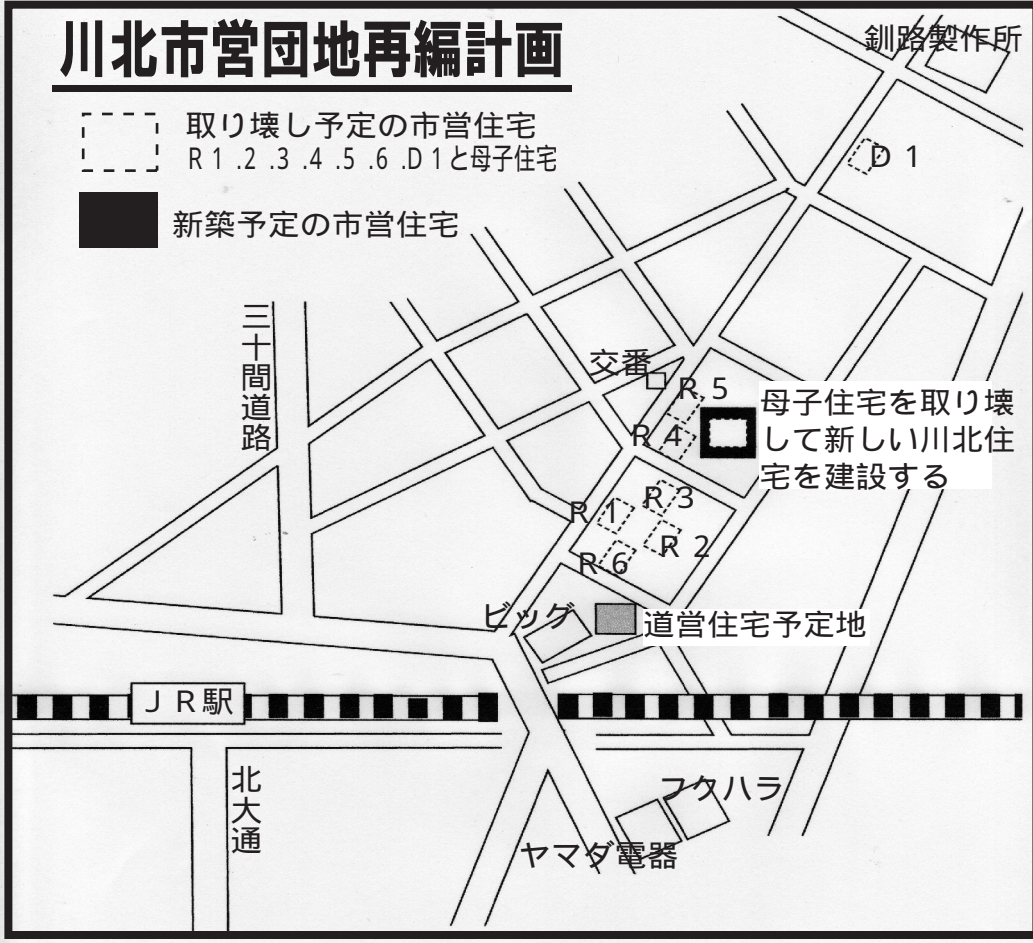


135戸の希望に新築戸数はわずか58戸

新築戸数を増やして、希望者全員が住めるように

問題だらけの川北団地建替計画



市はこれまで何度も老朽住宅の建て替えをしてきましたが、この建て替えでも希望戸数をきちんと確保、全員に新しい団地に住んでもらうてきました。今回のような計画は初めてです。市は、別な市営住宅でもよいという人を「優先的に住み替えさせる」と言っていますが、計画通りに進むとはとても思えません。

川北の市営住宅の建て替えでは、当初3棟143戸を建てる予定でしたが、この計画が大きく減らされることになりそうです。6月に入居者の意向調査が行なわれ、135戸が「建て替えられる新しい川北団地に住みたい」と答えたのに、新築戸数は1棟58戸、現在の母子住宅を取り壊したところに建てるだけです。あとの人は、別な市営住宅に移るか、建設予定の川北道営住宅に応募（一般募集なので抽選）するか、どうしても入れなければ、民間アパートに追い出されることとなります。

今回の建て替え計画のもうひとつの特徴は、全員にいつたん立ち退いてもらうことです。希望通りの市営住宅や道営住宅に当たった人はよいのですが、はずれた人は民間アパートに移らなくてはなりません。市営住宅と民間アパートの家賃の差額はどつするのだから心配にも、「市があるこれ負担することにはならない」と冷たい態度です。その数年後、いよいよ新しい川北住宅が完成します。引越先で落ち着いて、もう引越しいいやと応募をや

住民は2度、選別される!?



める人もいるでしょうが、それでも58戸を大きく超える申し込みが予想されます。ここで、2回目の選別。結局、一度目、二度目ともに、はずれてしまった人は、そのあともずっと、民間アパートに住み続けることになりま



民間なら安くても家賃は3~4万円!!

えっ!!募集停止!? 新川・駒場・春日・松浦・堀川・旭の各市営住宅

川北団地の住み替え住宅を確保するために、中心部の市営住宅の新規の入居募集がいつせいに、数年間にわたって中止になります。便利のよい場所であって人気の高い市営住宅ばかりです。これでは、これから市営住宅を申

し込もうと思っている市民に、市営住宅はこれまで以上に狭き門となってしまう。財政難を理由に市営住宅を一気に減らそうという市の本当のねらいが透けて見えます。



村上かずしげ通信

201年 日本共産党釧路市議団
12月号外 市役所内 23-5212

意向調査の結果
(176世帯対象で162世帯が回答)

建て替え後の川北団地に住みたい	135
旭団地に住み替え可	18
新川 駒場 春日団地に住み替え可	21
市営住宅ならどこでも住み替え可	6
エレベーター付市営住宅に住み替え可	24
堀川・松浦団地なら住み替え可	18
市営住宅以外に住む	2

(複数回答可)

このチラシは政務調査費で作成しています。